



第7回 多職種症例検討会

心不全再入院を防ぐヒントは
“入院前の増悪兆候の記憶”にある？
多職種が関与するセルフモニタリング向上のポイント



2025 **10/26** 日
9:30～12:30

心不全増悪の早期発見には、患者自身が心不全を理解してセルフモニタリングすることが重要です。症例をもとに、みんなで学び合いましょう！

【内容】

《症例検討とグループディスカッション・症例解説～多職種が考えるアプローチ方法とは？～》

- ・症例1:【アイスブレイク】アドヒアランス不良な高血圧患者
- ・症例2:【メインディスカッション】初回心不全入院後で退院間もない心不全患者

《ミニレクチャー》

- ・津田 浩佑 先生 ①「医師が期待する心不全患者への多職種アプローチとは？」
- ・西垣 賢 先生 ②「薬局薬剤師が使う心不全フォローアップシートってどんなもの？
～この質問を気付きの第一歩に～」

総括・コメンテーター 佐古 守人先生(薬剤師 東住吉森本病院 薬剤部 臨床薬剤科 科長)

講師・コメンテーター 津田 浩佑先生(医師 大阪医科薬科大学 循環器内科 助教)

講師・症例提示 西垣 賢先生(薬剤師 株式会社関西メディコ サン薬局 地域政策部 部長)

参加費 ・正会員:無料 ・正会員でない方:500円

開催方法 ・会場(ジェックス研修センター)・オンライン(Zoom)

定員 40名

※会場・オンラインどちらも事前申し込みが必要です※

※申込期日 **2025年10月19日(日)**

※正会員以外の方は、申込と受講料の払込をお済ませください

※詳細はジェックスホームページ又はQRコードよりご確認ください

<https://www.jeccs.org/event/20251026/>



※会場アクセス 大阪市淀川区西中島4-6-17 新大阪シールビル4階

【大阪メトロ御堂筋線】西中島南方駅 ①番(北)出口より 西へ徒歩3分

【阪急京都線】南方駅 西改札口より徒歩7分